

《第141回》 令和七年三月の作品

〈三月十四日（金） 於・文京アカデミー音羽洋室A〉

座敷童の伝はる宿や春炬燵
（隆治）

迷ひ来て今さへづりの森に座す
（一江）

山鳩の遊ぶ蹲ひ水温む
（孝昭）

享保雛蔵から目覚めお座敷へ
（正佳）

若き日の母に逢ひたし紅椿
（前歩）

散歩道みぞれ混じりの春北風
（奉男）

早咲きの桜求めて一万歩
（貴美）

風光る歩道に満つる子らの声
（平六）

待ちに待つムサシアブミの発芽かな
（正雄）

山火事へ向かふへり発つ浅き春
（芙紗）